

こども
 子供のインターネットバイブル
 あんない
 案内いたします

かえ
 帰ってきた むすこ



ぶん
 文: Edward Hughes
 え
 絵: Lazarus

ほんやくしゃ
 翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick
 しゅつばんしゃ
 出版社: Ruth Klassen; Sarah S.

60話の第45話
www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

かみ ゆる
 イエスは神さまの赦しについて、
 ひとびと はな だいたす
 人々にお話されるのが、大好きでした。
 けれど、ユダヤ教会の指導者たちは、
 ざいにん なかよ
 イエスが罪人たちと仲良くすること
 ふまん おも
 を不満に思っていました。そこで、
 イエスはそのことを教えるために、
 おし
 3つの物語を話されました。
 ひと
 人がたとえまちがったことをしても、
 じぶん しっばい き
 自分の失敗に気づき、
 ごめんなさいとあやまつたとき、
 かみ よろこ
 神さまはとても喜ばれるのです。

1

ものがたり
 1つめの物語は、
 びき ひつじ か
 100匹の羊を飼っていた、
 おとこ ひと はなし
 男の人の話でした。

2



びき ひつじ
1匹の羊がいなくなりました。すぐさま、

ひつじか ひき
その羊飼いは99匹
ひつじ のこ
の羊を残して、
まいご ひつじ
その迷子の羊をさ
で
がしに出かけました。

3



ひつじか まいご ひつじ み
その羊飼いは、迷子の羊が見つ
かるまで、さがして、さがして、
さがしまわりました。やっと、
ひつじ み ひつじか
羊を見つけた羊飼いは、
ひつじ かた
その羊を肩にのせて、
うれしそうに、
いえ かつ
家につれて帰りました。
そして、友だちに言いました。
ひつじ
「いなくなっていた羊が、

み
見つかったので、
よろこ
いっしょに喜んでください。」

4



ひと わる
イエスは、人が悪いことをしてしまったことに気づいて、
く あらた はんせい
悔い改めた（反省した）ときに、
てん おお よろこ
天に大きな喜びが、
わかかえることを、
はな
わかりやすく話されました。
く あらた い み
悔い改めるといふ意味は、
じぶん
自分のしてしまった、
まちがいをあやま
ることで、
わる
悪いことをするのを、
きっぱりとやめて、
い
ごめんなさいと言う
よ
だけで良いのです。

5



つぎ ものがたり
イエスの次の物語は、
まい ぎんか も
10枚の銀貨を持っていた、
おんな ひと はなし
女の人の話でした。
ひと
そのお金は、きっとその人が、
いっしょう
一生かけてためたお金に
ちがいません。
たいへん
大変なことがおこりました。
かのじよ まい ぎんか
彼女は1枚の銀貨をなく
してしまいました。

6



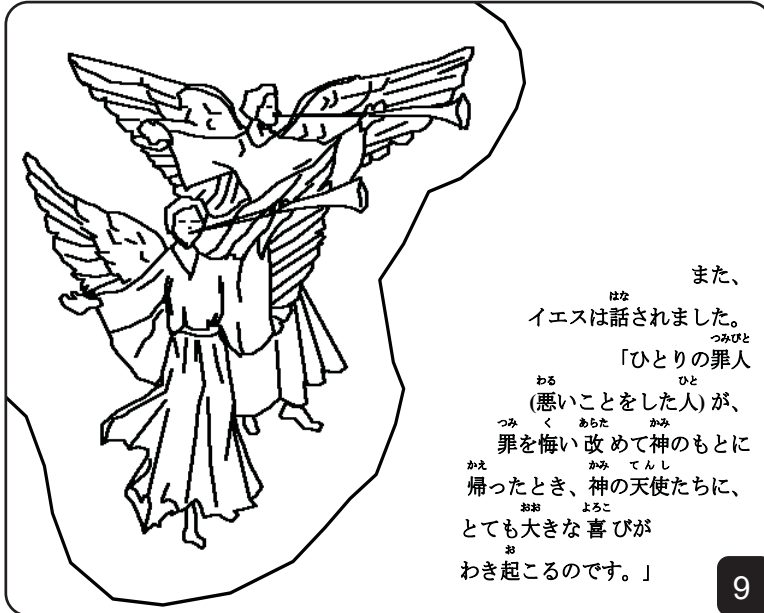
かちゅう は は
家中を、ほうきで掃いて、掃いて、
は
掃きまわりました。その女の人はあちこち、
じゅう
そこら中を、さがしまわりました。

7



かのじよ ぎんか み
ついに、彼女はなくした銀貨を見つけました。
かのじよ しあわ
彼女は幸せいっぱいでした。
おんな ひと おも
いったいその女の人はどうしたと思う？ そう、
とも はな
お友だち、みんなに見つかったことを話しました。

8



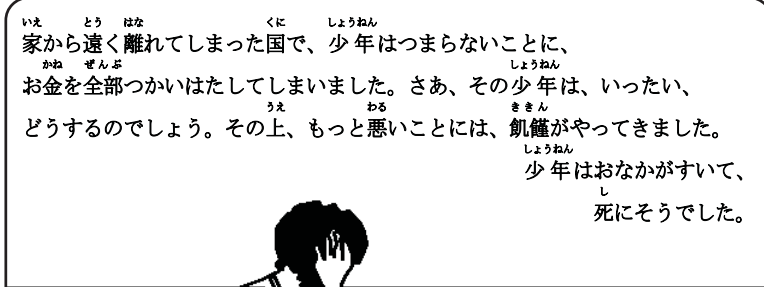
また、
イエスは話されました。
「ひとりの罪人
(悪いことをした人)が、
罪を悔い改めて神のもとに
帰ったとき、神の天使たちに、
とても大きな喜びが
わき起こるのです。」

9



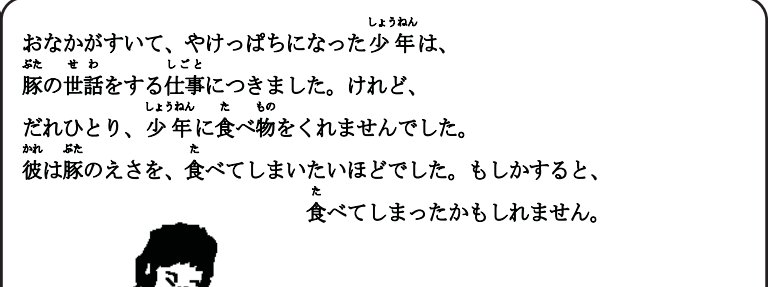
イエスが話された3つめの物語は、
一番悲しいものでした。それは、
お父さんのところから、
家出をしてしまった、
少年の話でした。

10



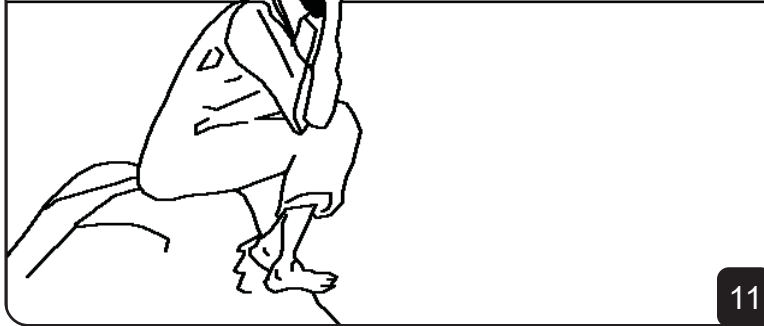
家から遠く離れてしまった国で、少年はつまらないことに、
お金を全部つかいはたしてしまいました。さあ、その少年は、いったい、
どうするのでしょうか。その上、もっと悪いことには、飢饉がやってきました。
少年はおなかですいて、
死にそうでした。

11



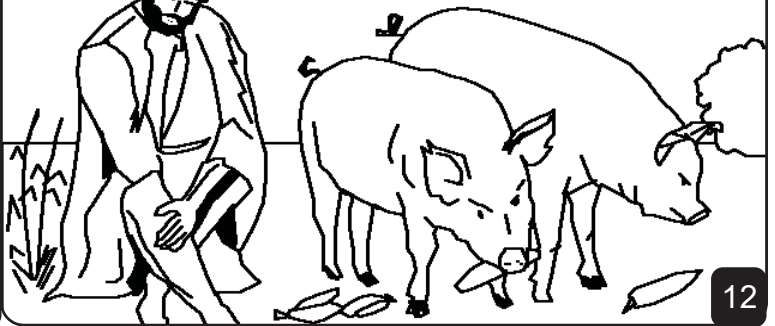
おなかですいて、やけっぱちになった少年は、
豚の世話をする仕事につきました。けれど、
だれひとり、少年に食べ物をくれませんでした。
彼は豚のえさを、食べてしまいたいほどでした。もしかすると、
食べてしまったかもしれません。

12



ついに、少年は、自分のしてしまったあやまちに、やっと気づきました。
「そうだ、家に帰ろう。お父さんのところで働いている人でさえ、
おなかいっぱい食べている。」と彼は思いました。

13



ついに、少年は、
自分のしてしまったあやまちに、
やっと気づきました。「そうだ、家に帰ろう。
お父さんのところで働いている人でさえ、
おなかいっぱい食べている。」
と彼は思いました。
「やっぱり、家に帰ろう。」

14



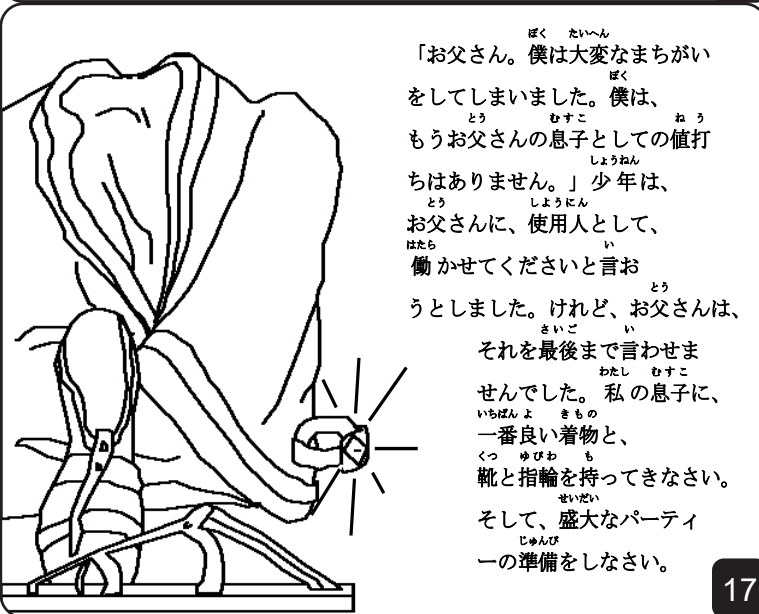
そして、お父さんに、
僕のしてしまった悪いことを、
きちんとあやまろう。きっと、
もう僕はお父さんの息子と
しての資格はないだろう。
だけど、僕をそこで働く
人にやとってもらえたら
いいのだけど・・・。」

15



まだ、家からはずいぶん遠く離れていたのに、
お父さんは、帰ってくる少年をいち早く見つけました。
喜びいさんだ父親はもう待ちきれずに、もどつ
て来る息子に走りよって行きました。
お父さんは少年にキスをして、
そしてぎゅっと強く抱き
しめました。

16



「お父さん。僕は大変なまちがい
をしてしまいました。僕は、
もうお父さんの息子としての値打
ちはありません。」少年は、
お父さんに、使用人として、
働かせてくださいと言お
うとしました。けれど、お父さんは、
それを最後まで言わせま
せんでした。私の息子に、
一番良い着物と、
靴と指輪を持ってきなさい。
そして、盛大なパーティ
一の準備をしなさい。

17



それは、とってもすばらしいパーティーでした。だって、
いなくなっていた息子が見つかったのですから。悪いことをしたけれど、
悔い改めて（反省して）、
神さまのもとに帰ってきた
人を、神さまは喜んで、
迎えて入れてくださることを、
わかりやすく教えるために、
イエスはこの物語
を話されました。

18

帰ってきた むすこ

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ルカ 15 章

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。
詩篇 119:130

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、しっぺいらっしやいます。
神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくいは、死です。

神さまは、私たちをととも愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいまし
た。そして、イエスさまが十字架で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくだ
さったのです。イエスさまは、よみがえられ天国へ
もどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。
愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また
生きていらっしやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください
さい。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あな
たといっしょにいたることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、
たすけてください。アーメン

ヨハネによる福音書 3 : 16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！